

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	開講キャンパス	都城キャンパス	都城キャンパス	開設学科	開設学科	子ども教育学科			
科目名称	子どもの食と栄養						授業形態	講義			
科目コード	750117	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○		
担当教員名	渡邊 まなみ							ICT活 用			
授業概要	<p>乳幼児が健康に育つために、日々食事と栄養は大変重要な位置を占めている。            本授業の目的は、子どもの発育・発達過程を理解し、各成長段階における食生活や栄養に関する基本的な知識を習得すること、さらに食を通して子どもたちの心身を育む支援の方法などを身につけることである。            そのために、子どもたちの食生活における現状と課題、栄養に関する基本的な知識を学んだ上で、子どもの発育・発達過程に応じた食生活の特徴と問題点を取り上げ、食育の重要性について理解を深めていく。さらに疾病や食物アレルギーなど特別な配慮を要する子どもへの対応についても学んでいく。</p>										
関連する科目											
授業の進め方 と方法	<p>授業では、テキストのみではなく、補助的にプリントを作成・配布して重要な内容をまとめて講義を行う。次回の授業の前半に前回の授業内容に関連する小テストを行い理解度を確認していく。            また、授業の中で随時、学んだ内容や関連する事柄について学生に質問をする対話型の授業を行い、理解を深められるようにする。</p>										
授業計画 【第1回】	<p>オリエンテーション            第1回 子どもの健康と食生活の意義            子どもの心身の健康と食生活について            子どもの食生活の現状と課題について</p>										
授業計画 【第2回】	<p>第2回 栄養に関する基本的知識①            栄養の基本的概念と食事摂取基準について</p>										
授業計画 【第3回】	<p>第3回 栄養に関する基本的知識②            栄養に関する基本的知識と摂り方（炭水化物・脂質）について</p>										
授業計画 【第4回】	<p>第4回 栄養に関する基本的知識③            栄養に関する基本的知識と摂り方（たんぱく質・ミネラル）について</p>										
授業計画 【第5回】	<p>第5回 栄養に関する基本的知識④            栄養に関する基本的知識と摂り方（ビタミン・水分）について            食べ物の消化と吸収について</p>										
授業計画 【第6回】	<p>第6回 栄養に関する基本的知識⑤            献立作成と調理の基本について</p>										
授業計画 【第7回】	<p>第7回 子どもの発育・発達と食生活①            子どもの発育・発達の基本について</p>										
授業計画 【第8回】	<p>第8回 子どもの発育・発達と食生活②            胎児期（妊娠期）の食生活について</p>										
授業計画 【第9回】	<p>第9回 子どもの発育・発達と食生活③            乳児期の授乳・離乳の意義と食生活について</p>										
授業計画 【第10回】	<p>第10回 子どもの発育・発達と食生活④            幼児期の心身の発達と食生活について</p>										

授業計画 【第11回】	第11回 子どもの発育・発達と食生活⑤ 学童期の心身の発達と食生活について
授業計画 【第12回】	第12回 子どもの発育・発達と食生活⑥ 生涯発達と食生活について
授業計画 【第13回】	第13回 食育の基本と内容 食育の内容と計画計画及び評価 食育のための環境、連携、保護者への支援について
授業計画 【第14回】	第14回 家庭や児童福祉施設における食事と栄養 家庭や児童福祉施設における食事について
授業計画 【第15回】	第15回 特別な配慮を要する子どもの食と栄養 疾病および体調不良、食物アレルギー、障害のある子どもへの対応について
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 栄養に関する基礎的知識を理解し、子どもが健全に育つための課題を抽出できる。</li> <li>2. 子どもの発達段階に応じた栄養の摂り方や食育の意義を理解し、食生活全般について周囲と協働して改善する方法や対策を考えることができる。</li> <li>3. 食生活の問題や特別な配慮を要する小児への対処方法を学び、保育に活かす技能の習得につなげる。</li> </ol>
学位授与の方針 (DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1.知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外学習【予習】	指定したテキストを事前に熟読し、次回の講義内容を把握しておく。(約30分)
授業時間外学習【復習】	受講後は授業の開始時に実施される小テストの内容を確認、把握しておく。(約1時間)
課題に対する フィードバック	小テストは採点后、返却及び解説を行う。 定期試験は試験後に解説を行う。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 学習意欲 : 10点 2) 小テスト : 20点 3) 定期試験 : 70点
テキスト	
参考書	「最新 子どもの食と栄養-食生活の基礎を築くために」 学建書院
備考	